

国際競争力の強化と地域の活性化のための地方の港湾機能の充実

政策提言先 国土交通省

政策提言の要旨

我が国の港の国際競争力を高めるため、選択と集中により拠点港湾を重点整備する方針だとお聞きしております。なかでも、外貿コンテナやバラ積み貨物の拠点化に取り組む姿勢は高く評価をしており、その際には、拠点港と国内の地方の港湾との海上輸送ネットワークの確保を同時に進めることが重要な視点だと考えます。

このような海上輸送ネットワーク確保にあたっては、内航フィーダー輸送による輸送コストの縮減や、国内基幹産業への重要物資の安定供給に資する航路の起終点である地方の港湾整備が必要不可欠です。また、地域の特色を生かした産業振興、とりわけ観光の振興にも対応できる多目的なターミナルの整備も重要です。

加えて、地方の港湾には、防波堤等の港湾施設が整備されることにより、大規模災害時等において被害の軽減と海側からの救援・復旧拠点としての役割も担っております。

このため、以下の内容について、提言をいたします。

【政策提言の具体的内容】

- 1 国内港湾の拠点化をより効果的なものとするためには、以下の視点による地方の港湾への優先的な投資が必要だと考えます。
 - ① 内航フィーダー航路未整備地域を解消するため、輸送コストの縮減効果の大きい港湾の整備の推進。
 - ② 国内の基幹産業等への資源・物資の安定供給に資する港湾の整備の推進。
 - ③ 地域が主体となった観光地へのアクセス機能強化のための港湾の整備の推進。
- 2 近い将来、発生が確実視されている東南海・南海地震等による津波被害が想定されている地域において、尊い人命と貴重な財産を守るとともに、災害時の救援・復旧拠点としての機能を有する港湾整備を促進すべきだと考えます。
- 3 これらの港湾整備に関して、投資効果を最大限に発揮するためには、既存施設の有効活用や効果の早期発現が期待できる進行中のプロジェクトの早期完成を目指すべきだと考えます。

【高知県担当課】土木部港湾課・海岸課